令和3年10月10日執行 鶴岡市議会議員選挙

域内交通網の整備や排水路等の冠水対策の推進

- ◎ 国保税一人平均1万円の引き下げ
- ◎ 第3子から学校給食の無償化に
- ◎ 荘内看護専門学校の定員が20名から30名に
- ◎ 学童保育指導員へ慰労金支給
- ◎ 市の委嘱・任命する各種会議に女性3割を明記

- コロナ、検査の拡大、医療支援、休業補償を
- 国保税引き下げ、介護保健の負担軽減
- 高校卒業までこども医療費無料化を
- 小中の学校給食費無償化を
- 学童保育の施設拡充・指導員の処遇改善を
- ジェンダー平等・管理職の5割を女性に
- 消費税5%に 憲法九条守る

【プロフィール】1963年生まれ 1995年夫の郷土、鶴岡に ●第三学区学童保育指導員●朝暘4小·4中PTA役員●第4学区保健推進委員会長等歴任 ●現在、鶴岡市議会議員1期●医療生協やまがた理事●稲生町内会副会長



ソー平等の暮らしやすい鶴岡市をつくるであいさつ 市議二期目に挑戦します。

いきます。皆さんのター平等の暮らした

|票を坂本まさえにお寄せください-すい鶴岡市をつくるために||層努

をつくるために一層努

今こそ

皆さんの

~次代に笑顔をつなげるために~

☆農林水産業の発展と産業の活性化 園芸振興による所得向上施策の展開

☆教育・スポ 子どもの学力・体力向上施策の展開 産業の活性化による若者の地元定着の促進

ツで一人ひとりが楽しむ場づくりの推進 ーツで心身の健全な育成

☆元気で潤いのある暮らし 健康で元気な暮らしと魅力ある文化芸術の推進

安全・安心と持続発展する地域コミュ 子育て・介護予防における支援施策の展開 地域防災力の向上と一人ひとりが活躍する地域づくり支援

朝暘第5小学校、第2中学校、庄内農業高等学校卒後就農。鶴岡地区消防事務組合消防士を経て 鶴岡市農林水産部、教育委員会社会教育課主幹、中央公民館長、視聴覚センター館長・女性セ ンター館長、納税課長、総務課長兼総務部次長を歴任

H28.4~H30.3 道形町町内会長、社会福祉法人道形保育会評議員、第5学区コミュニティ振 興会相談役、防災士、伝統文化コーディネーター。



鶴岡に住み、

暮らして良かった」と一人ひとりが実感し、

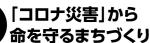
取り組んで

笑顔になるまち。

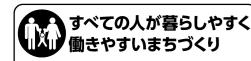
に行動

市民のための政治

私の目指す市議会は、「市民の代表として選ばれた議員が党派を超えて、より良い社会を創 るために話し合う場」とすることです。<u>違う党や会派であるとしても、市民のためになると</u> 考えれば賛成する。同じ党や会派であるとしても市民のためにならないと考えれば反対する。 市民の代表として選ばれた議員一人ひとりが様々な観点から意見を出し合い、より良い鶴岡 市のために協力して前向きに議論を進めていきます。



- 自粛要請等に対する生活保障の支援継続 (中小業者、非正規労働者、フリーランス、
- 学生も対象に) 「コロナ災害」下での複合災害に備える ・「グリーン・リカバリー」戦略で持続可能な 未来を創る



- ジェンダー平等社会の推進 予防医療の強化、健康寿命の延伸
- ・子育て費の段階的完全無償化
- 保育士、介護労働者の労働条件の改善



「気候危機」に対応した 住み続けられるまちづくり

防災・減災、避難対策の強化

・老朽化した道路や公共施設の整備 省エネルギーの促進、再生可能エネルギーの拡大

祖父 中沢皓太郎、父 中沢ひらくが

主張してきた中核市「庄内」を実現!

- 生物多様性、森林、海洋等の保全



「鶴岡・庄内」の

- 「食」と「エネルギー」の地産地消 ・サーキュラー・エコノミー(循環経済)への移行推進
- ・環境負荷の少ない有機農業の促進
- 農林水産物の6次産業化を推進



【プロフィール】 歴:朝暘第五小学校、鶴岡第二中学校 恵泉女学園大学人文学部卒業 英国 INTOイーストアングリア大学留: 職歴:英語科常勤講師として県立高校勤 寺技:整理整頓、草刈り

コロナを克服! 生命輝くまち鶴岡の建設



秋葉雄 プロフィール 昭和26年2月 鶴岡市に生まれる 昭和38年 朝暘第一小学校卒業 鶴岡第三中学校卒業 航空自衛隊生徒隊 浦和通信制高校卒業

明治大学法学部を卒業 都内の法律事務所に3年間勤務

平成 15 年 韓岡市議会議員に初当選

平成15年に初当選させていただいてから、間もなく18年余りが経過いたします。鶴岡市は平成 17年に新鶴岡市として再出発し、出羽三山やサムライゆかりのシルク、加茂港を拠点とした北前 船寄港地が日本遺産に登録され、北部サイエンスパークの発展などにより地方創生のトップラン ナーとして全国的にも知られるようになりました。私もこうした市の発展に少しでも力になれた ことを誇りに思っています。一方、人口減少や少子高齢化の進展は社会・経済の様々な分野に多 大な影響を及ぼし、この対策なくしては将来の存続さえ危ぶまれる状況となっています。議員と して、この危機的状況を克服すべく全身全霊で取り組み、これまで育てて頂いた故郷鶴岡にご 恩返しをしたいと思います。ご支持、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

市民に寄り添い続けます。



市議

会 0) 良識

公明党公認 誰も置き去りにしない

親身に優しく、身近な相談相手

◎国対象外の学童指導員にコロナ慰労金一人5万円◎PCRサポートセンター設置◎第三子からの学校給食費と保育所副食費が無料に◎国保税の一人平均一万円引き下げ 3 ح

な さん に実現

新型コロナ 検査体制 <u>.</u> の 充実、 市に緊急に求め 万 全な補助 ま を

療

◇米価下規 ◇子ども `小中学校(国保税引き下げ 支えと所 金の引き上 か の医療費は高校卒業まで無料 ら正 の学校給食費の無償化 規 雇用げ 得補 護保険の負担軽減

 \Diamond

地域の要望に耳を傾 わ **ത** け、 実現にが んばります

る会会長代理

現在 鶴岡市議2期。鶴岡生活と健康を守て年部副部長、農業委員5期15年。(株)コンマ製作所に勤務後、農業に従事。【略歴】昭和43年生まれ。昭和62年鶴岡工業 .後、農業に従事。鶴岡市農協青昭和62年鶴岡工業高機械科卒業。

が 日本共産党

3世代先を見据えて描こう

田中ひろしの"今"をチェック!

https://www.facebook.com/tanaka.tsuruoka ¥ http://twitter.com/tanaka hiroshi

地域共生社会に向かって進むまち

●誰一人孤独せず支え合うために、防災と福祉のつながりを

●世代・障がい・ジェンダー…多様性を認め合えるまちに ●誰もが最期まで自分らしく。医療・介護・福祉の連携を

文化と学び合いで、人と人とがつながるまち

- ●文化、歴史、自然。鶴岡ならではの強みと共有・発信 ●森林文化や食文化とテクノロジーの共存=SDGs未来都市
- ●「読書のまち」学校間格差、地域間格差を無くそう

子ども・若者・移住者が活躍できるまち

- ●子どもの人権を守り、家庭・学校ではない「居場所」を
- ●若者が地域での役割を担い、活躍できる仕組みを ●移住者も関係人口も参画できる、多様な対話と協働の場を

主な社会活動

第三学区学童保育所 顧問 / 第三学区コミュニティ協議会 / 社会福祉協 議会 相談役 / 家中新町町内会 防災部長 / FBページ 「みんなで防災 鶴岡・ 三川] 管理者 / 松本十郎を顕彰する会 事務局長 / 協力隊を支援するやま がた地球家族の会 事務局 / まちキネの存続と再生を願う会 幹事



も惜敗の誕生を機に帰郷

三小→型型

鶴岡

· 父·母



子どもの美麗 員(3期)・ 国職人ののの 揮者

鶴岡市選挙管理委員会

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、 候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。